

令和6年度 竹田教育事務所 指導の重点

子どもたちの未来を切り拓く力と意欲の向上

「芯の通った学校組織」を
基盤とした教育水準の向上

学校マネジメントを活用して取り組む諸課題

授業改善の徹底 ～楽しくて力の付く授業づくりの推進～

- ◆新大分スタンダードに基づく「楽しくて力の付く授業づくり」
 - ・新大分スタンダードの「再確認」
 - ・「両市の実践交流」のさらなる推進
 - ・校内研究・教科部会等の充実による人材育成
 - ・「3提言」のヨコ展開の推進（中）
 - ・基盤となる授業規律の徹底及び学習環境の充実
- ◆個別の指導計画推進教員・巡回相談の活用

部活動改革の先鋭的取組

校種間連携の充実

体力向上の推進と健康課題への対応

～「わかる・できる・楽しい」
身体づくりの推進～

- ◆1校1実践の短期の検証改善、好事例の共有
- ◆体力テストを活用した取組成果の検証改善
- ◆小学校体育専科教員等の活用促進
- ◆3本柱で進めるむし歯予防対策及び保護者や医療機関等との連携（むし歯治療の奨励）

いじめ・不登校対策等の推進

～魅力ある学校・学級を目指して～

- ◆人間関係づくりプログラム等を活用した魅力ある学校・学級づくり
- ◆児童生徒支援シートを活用した組織的取組
- ◆ICT機器等を活用した不登校児童生徒の学び機会および繋がりの確保
- ◆「人権尊重の3視点」による人権の授業づくりの推進

諸課題の解決を後押しする取組

学校における働き方改革の推進

- ◆「1改善運動」の着実な実施
- ◆モデル事業の成果を活用した部活動改革の推進

教育指導体制の強化

- ◆市教育委員会との連携強化
- ◆校種間における系統性・一貫性を意識したキャリア教育の推進

基盤となる学校マネジメント

～より高い本気度ですすめる基盤体制の構築～

目標達成マネジメント



組織マネジメント



家庭・地域との「連携と分担」
によるマネジメント

- ◆「学校マネジメント4つの観点」に基づく学校マネジメントの深化
 - 観点Ⅰ 喫緊の課題を踏まえた4点セット整理票の作成
 - 観点Ⅱ より具体的な要因分析、組織的な取組の実施
 - 観点Ⅲ 学校規模に応じた学校運営体制の構築のための工夫改善
 - 観点Ⅳ 学校運営協議会のあり方の見直し・改善、熟議による当事者意識の向上